

# 令和元年度第3回学校運営協議会報告（広尾小）

## 1 学校関係者評価

学校長から自己評価について説明を受け（下記資料1～4）、評価結果や評価方法の妥当性を評価しました。（下記資料5）

次の学校運営協議会において、学校関係者評価報告書が学校長に提出される予定です。

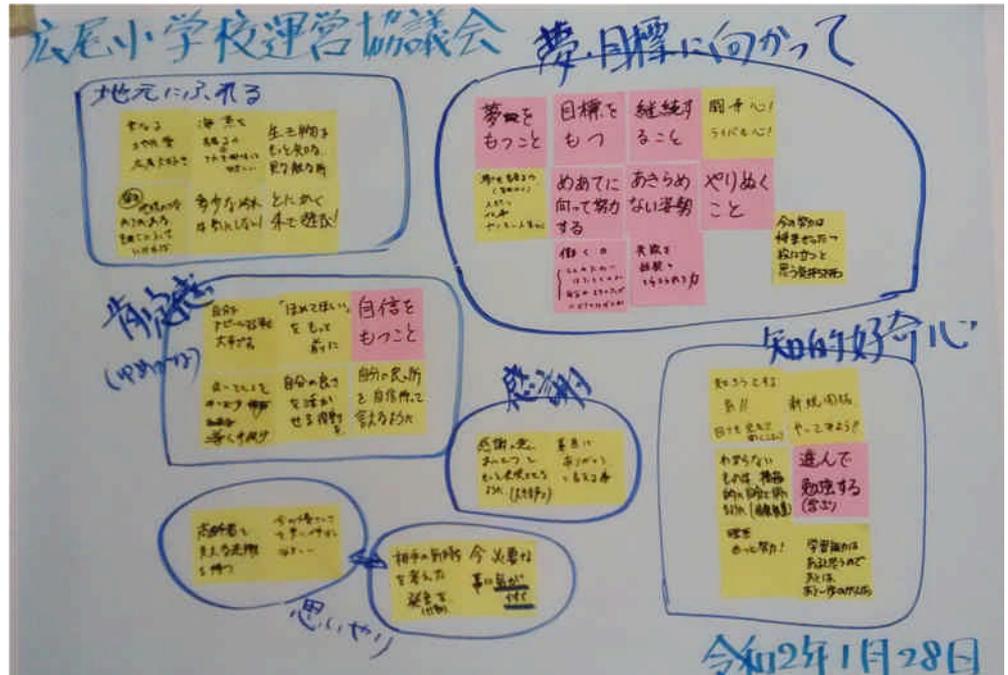
## 2 熟議「子どもたちに育成したい資質・能力」

第2回学校運営協議会の協議結果（生徒の実態、熟議「広尾小の子どもたちの強み・弱み」）を踏まえて熟議を行いました。

### ●交流された意見

#### 【夢・目標に向かって】

夢をもつこと。目標をもつ。継続すること。闘争心・ライバル心。夢を語る力（細かく、スポーツ、仕事、やりたい人生など）。目当てに向かって努力する。諦めない姿勢。やりぬくこと。働く力（何のために働くのか、自分のスキルアップにどうつなげるか）。失敗を経験と捉える力。今の努力は将来絶対役に立つと思う気持ちをもつ。



#### 【地元を愛する】

更なる地元愛・広尾大好き。海・魚を語る力、それを発信してほしい。生き物をもっと知る（見る・触る等）。地域のつながりに入っていければ。多少の汚れは気にしない。とにかく外で遊ぶ。

#### 【肯定感】

自分をアピールすることも大事です。「褒めてほしい」をもっと前に。自信をもつこと。よいところを見いだす手助け。自分のよさを生かせる役割を。自分のよいところを自信をもって言えるように。

#### 【知的好奇心】

知ろうとする気（周りを見たり聞くこと）新規開拓やってみよう。わからないものは自分で積極的に調べるように（情報収集）。進んで勉強する（学ぶ）。理系もっと努力。学習能力はあると思うのであと一歩の頑張り。

#### 【感謝】

感謝の意・挨拶をもっと表現できるように（大きな声で）。素直にありがとうと言える。

#### 【思いやり】

高齢者を支える意識をもつ。今の優しさを更に伸ばしてほしい。

#### 【思いやり】

相手の気持ちを考えた発言を（行動）。今必要なことに気が付く。

## 【次の知識及び技能を身に付ける】

観 点	自己評価
ア、町の歴史、文化や産業等について、調べたり、まとめたりするなどの活動を通して町に対する知識を身に付ける（社会、総合的な学習）	・各学年の学習課題や内容に応じて、ゲストティーチャーによる授業や見学学習、調べ学習等を行い、広尾町についての知識を身に付けることができた。
イ、繰り返し学習を大事にし、基礎的基本的な知識を身に付ける（各教科）	・漢字や計算の学習を中心に反復学習を進めたことで、基礎的基本的な知識を身に付けることができた。

## 【次の思考力、判断力、表現力等を身に付ける】

観 点	自己評価
ア、特質に応じた見方・考え方を働かせながら、深く理解したり、創造したりすることができる（各教科）	・校内共同研究で進めている「国語科の授業づくり」では、国語の特質である「読むこと」「書くこと」を大事にした授業に各学年が取り組んだ。
イ、目的を意識して調べたことをまとめたり、伝えたりすることができる（国語）	・単元全体を通した「課題」を設定することで、児童が見通しをもって学習を進めることができた。
ウ、町の歴史や様子をとらえることで、町民の願いや努力を考え表現することができる（社会）	・中から高学年を中心に、町の様子についての学習を行った。特に、4年生は、社会科で町の歴史を学習し、先人の苦勞を知ることができた。
エ、探求的な学習を通して、情報の収集、整理・分析、表現する力を身に付ける（総合的な学習）	・情報を収集する力は身に付いたが、それを整理（分析）したり、まとめたりする力に課題がある。

## 【次のような意欲や態度、人間性等を醸成する】

観 点	自己評価
ア、地域と連携しながら、積極的に体験活動に取り組む態度を養う（各教科）	・自分たちの町について高い興味・関心を持つ児童も増えた。 ・地域の人材を活用した授業が増えた。
イ、自分のよさを生かしながら、周りに対して思いやりや感謝の心をもって接する態度を養う（道徳）	・思いやりが育つことで、友達とのかかわりが上手くなる児童が増えた。 ・自分のよさが、「わからない」「気づけない」児童がまだ多くいる。
ウ、学ぶことの意義や将来への希望や目標を考え主体的に自己実現に向けて学校生活を送ることができる（特別活動）	・めあての持続が不十分な児童も多いため、キャリア教育の視点を大切にした計画的な教育活動の展開が必要になる。

視 点	取組・実践等	担 当
1 思いやりや感謝の心の育成	ア、道徳教育全体計画の重点に思いやりと感謝を配置する	教務部
	イ、道徳科の授業で、思いやり、感謝の心を考えさせる	担任、道徳推進教師
	ウ、係活動や当番で、仲間との助け合いながら活動する態度を養う	担任、指導部
	エ、各種行事で、児童が心を一つに取り組む内容を意図的に設定する	担任、各分掌
自 己 評 価	ア、今年度見直しを行い、来年度のものには配置している。	
	イ、「思いやり」「感謝」も重点として指導を行うことができた。	
	ウ、自ら進んで取り組む児童が増えた。児童会を中心に協力する姿が多くあった。	
	エ、運動会や学習発表会では、みんなで作り上げる経験ができるよう活動を設定した。	
2 地域を大切にす る態度の 育成	ア、地域の自然、産業、人材等を活用した教育課程の編成に努める	教務部
	イ、地域の教育力を活用したふるさと学習や体験学習を推進する	担任・CS担当
	ウ、地域教材の収集に努める	担任・CS担当
	エ、校内に「ふるさとコーナー」を設け、地域にかかわる資料を掲示する	教務部、CS担当
自 己 評 価	ア、各学年の取組を整理し、効果的に活用できるよう調整を行った。	
	イ、学年の学習内容に応じて、地域学習を行った。また、広尾っ子応援団の学習支援も得た。	
	ウ、CS担当が中心になり、地域教材の情報収集に努めた。	
	エ、南側校舎の廊下を利用して、「ふるさとコーナー」を設け、話題にする児童の姿が見られた。	
3 主体的 に学ぶ態 度の育成	ア、重点教科、教材にかかわる授業時数を確実に確保する	教務部
	イ、学習規律を徹底し、分かる授業づくりの実践交流を行う	担任、教務部、研修部
	ウ、個に応じた指導（TT、少人数、補習等）を積極的に取り入れる	担任、教務部、研修部
	エ、宿題、自学学習、家読などによる家庭学習の内容を充実する	担任、教務部
自 己 評 価	ア、適正に学習しているか等、各学年の担任と取組を定期的に確認することができた。	
	イ、学習のきまりのアンケートを集約し、学習の土台をしっかりとした上で学習する環境づくり等、日常の取組を強化した。	
	ウ、各学年の実態を把握し、指導体制や指導方法を検討し、適宜改善を行った。	
	エ、家庭での学習を充実させるために、学習ノートの取組み方や時間、方法について指導を行った。	
4 粘り強 く行動す る態度の 育成	ア、運動量を十分確保した体育科授業の展開に努める	担任、保体部
	イ、体育館や校庭での遊びを奨励し体力づくりに結び付ける	担任、保体部
	ウ、学級会、児童会活動での児童の活動の場を意図的に設定する	担任、指導部
	エ、各行事をみんなで作り上げる計画、体制づくりを工夫する	担任、各分掌
自 己 評 価	ア、時間内にサーキット運動を取り入れる等、運動量の確保に努めた。	
	イ、児童会で「体を動かす会」を定期的に設定し、楽しみながら身体を動かすことができた。	
	ウ、児童の活動が目に見える形で計画的に実行され、活動への児童の意識も高まった。	
	エ、ねらい（目標）を意識した指導計画を立て、実施することができた。	

令和元年度 広尾小学校学校評価

**重点目標にかかわる児童・保護者・教職員意識調査結果**

◇重点目標1「思いやりと感謝の心をもち、郷土を大切に子ども」⇒質問①～④

◇重点目標2「主体的に学び、粘り強く行動する子ども」⇒質問⑤～⑧

	対象	質問内容	評価
①	児童	お友だちに、やさしくしている。	3.5
	保護者	お子さんには、思いやりの心が育っている。	3.4
	教職員	子どもたちには、思いやりの心が育っている。	3.2
②	児童	助けてもらったら、「ありがとう」と言っている。	3.6
	保護者	お子さんには、感謝の心が育っている。	3.2
	教職員	子どもたちには、感謝の心が育っている。	3.1
③	児童	町のことを学んでいる。	3.1
	保護者	お子さんは、町のことをよく学んでいる。	2.7
	教職員	子どもたちは、町の産業や自然、文化等に関心をもって学んでいる。	2.9
④	児童	町の施設や公園を大切に使っている。	3.7
	保護者	お子さんは、町の施設等を大切に使っている。	3.2
	教職員	子どもたちは、町の施設等を大切にしている。	3.0
⑤	児童	進んで学習をしている。	3.1
	保護者	お子さんは、進んで学習に取り組んでいる。	2.9
	教職員	子どもたちは、進んで学習に取り組んでいる。	3.0
⑥	児童	問題を最後まで、がんばって考えている。	3.4
	保護者	お子さんは、粘り強く学習している。	2.8
	教職員	子どもたちは、粘り強く学習している。	3.0
⑦	児童	係や当番の仕事を最後まできちんとしている。	3.5
	保護者	お子さんは、与えられた仕事を責任をもって行っている。	3.2
	教職員	子どもたちは、与えられた仕事を責任をもって行っている。	3.5
⑧	児童	自分の決めた目標（めあて）にむかってがんばっている。	3.2
	保護者	お子さんは、目標（めあて）に向かって努力している。	3.0
	教職員	子どもたちは、決めた目標（めあて）に向かって努力している。	3.2

評価は4段階（4：そう思う、3：ややそう思う、2：あまり思わない、1：思わない）の平均数値です。  
児童の平均数値は、「2学期のふりかえりアンケート」のものです。

◇保護者の方から次年度の教育活動で特に大事にしてほしいと思うこと。（お一人3つを選択）

- ・「読む力」（音読）～106名
  - ・「書く力」～74名
  - ・「計算力」～60名
  - ・「読書活動」～44名
  - ・「学習規律」～33名
  - ・「体力づくり」～59名
  - ・「基本的な生活習慣」～44名
  - ・「豊かな心」～107名
  - ・「安全指導」～23名
- （その他、「考える力」の記述あり）

## 1 学校経営方針・経営計画にかかわって

\*評価は4段階評価（4：十分達成 3：概ね達成 2：あまり達成できていない 1：達成できていない）

	評価項目	評価 平均点	評価内訳（人数）				
			4	3	2	1	未記入
1	学校経営方針の具現化を意識した学級・学年・分掌業務に努めている。	3.1	3	19	1	0	0
2	地域の特色を生かした教育実践を図り、体験的活動の充実に努めている。	3.2	8	11	3	0	1
3	各教科等において、知・徳・体の調和のとれた「生きる力」の育成を図っている。	3.1	2	18	2	0	2
4	児童の実態に応じた指導を意識し、基礎的・基本的内容の確実な定着に努めている。	3.1	6	14	1	0	1
5	読書に親しむ環境整備に取り組み、読書の習慣化を図っている。	3.0	6	11	5	0	1
6	道徳科（考え、議論する道徳）の授業の充実に努めている。	3.1	3	16	1	0	3
7	基本的生活習慣の形成や躰三原則の徹底を意識した指導に努めている。	3.1	7	12	4	0	0
8	問題行動等に対して児童理解に基づき、チームとしての適切な対応に努めている。	3.3	8	15	0	0	0
9	体育の時間や体力テスト、体育的行事等を通して、体力の向上に努めている。	2.9	5	11	6	0	1
10	避難訓練等を通して、安全教育や防災教育の充実に努めている。	3.4	9	14	0	0	0
11	コミュニティ・スクールの理念を理解し、その推進に努めている。	3.2	8	12	3	0	0
12	日常的に保護者・地域との連携に努めている。	3.4	11	10	2	0	0
13	定期的な安全点検の実施等により、安心・安全な教育環境づくりに努めている。	3.4	10	12	1	0	0
14	教育公務員としての自覚をもち、服務規律の保持に努めている。	3.8	19	4	0	0	0
15	働き方改革の意義を理解し、勤務時間等を意識した対応に努めている。	3.4	12	9	2	0	0
<p>【意見等】・最新の教育動向を押さえ、教師自身が目の前の子どもたちのために学び続けることが必要だと思えます。新しい学力観を全員で共有、共通理解を図る場を意識的にとっていききたい。</p> <p>・読書に親しむ時間は、休み時間や朝の時間が短いため、なかなか親しむことができない。</p>							

## 2 次年度の重点目標にすべきこと

- ・進んで学習に取り組む→主体的に学習に取り組む環境づくり、授業づくりを考えていく必要があると思う。なぜ、主体的に取り組めないのか要因を考え、解決に向けた方策を立て実践する。（教職員の意識改革）
- ・思いやりの心を育む（相手のことを考えた言葉遣い、行動）
- ・思いやり、感謝の気持ちを物に対しても持てたらいい。
- ・やりとげる力をつける
- ・自尊感情を高める手立て
- ・家庭学習の習慣化
- ・返事をする
- ・主体的な学び
- ・健康、体力（オリンピックからめて）
- ・助け合い、支え合いが増え、感謝と思いやりの心
- ・体育の時間や体力テストを通して体力向上

## 学校関係者評価票（提出用） 委員名 \_\_\_\_\_

学校から示された自己評価を見て、下記の表にある「観点」ごとに、「自己評価が妥当かどうか」について、当てはまるものを○で囲んでください。

なお、理由や意見等がある場合には「取組に対する意見等」の欄に自由にお書きください。

### 教育活動の実施状況

#### 【次の知識及び技能を身に付ける。】

観点	評価結果の妥当性	取組に対する意見等
(ア) 町の歴史、文化や産業等について、調べたり、まとめたりするなどの活動を通して、町に対する知識を身に付ける。 (社会、総合的な学習の時間)	概ね妥当 妥当と思わない よくわからない	
(イ) 繰り返し学習を大事にし、基礎的基本的な知識及び技能を確実に習得する。(各教科)	概ね妥当 妥当と思わない よくわからない	

#### 【次の思考力、判断力、表現力等を身に付ける。】

観点	評価結果の妥当性	取組に対する意見等
(ア) 特質に応じた見方・考え方を働かせながら、深く理解したり、創造したりすることができる。 (各教科)	概ね妥当 妥当と思わない よくわからない	
(イ) 目的を意識して、調べたことをまとめたり、伝えたりすることができる。(国語)	概ね妥当 妥当と思わない よくわからない	
(ウ) 町の歴史や様子をとらえることで、町民の願いや努力を考え表現することができる。(社会)	概ね妥当 妥当と思わない よくわからない	
(エ) 探求的な学習を通して、情報の収集、整理・分析、表現する力を身に付ける。 (総合的な学習の時間)	概ね妥当 妥当と思わない よくわからない	

#### 【次のような意欲や態度、人間性等を醸成する。】

観点	評価結果の妥当性	取組に対する意見等
(ア) 地域と連携しながら、積極的に体験活動に取り組む態度を養う。 (各教科)	概ね妥当 妥当と思わない よくわからない	

(イ)自分のよさを生かしながら、周りに対して思いやりや感謝の心をもつて接する態度を養う。(道徳)	概ね妥当 妥当と思わない よくわからない	
(ウ)学ぶことの意義や将来への希望や目標を考え、主体的に自己実現に向けて学校生活を送ることができる。(特別活動)	概ね妥当 妥当と思わない よくわからない	

**学校経営の実施状況**

視点	観点	評価結果の妥当性	取組に対する意見等
1 思いやりや感謝の心の育成	(ア)道徳教育全体計画の重点に思いやりと感謝を配置する(教務部)	概ね妥当 妥当と思わない よくわからない	
	(イ)「特別の教科道徳」の授業で、思いやり、感謝の心を考えさせる(担任、道徳推進教師)	概ね妥当 妥当と思わない よくわからない	
	(ウ)係活動や当番で、仲間との助け合いながら活動する態度を養う(担任、指導部)	概ね妥当 妥当と思わない よくわからない	
	(エ)各種行事で、児童が心を一つに取り組み内容を意図的に設定する(担任、各分掌)	概ね妥当 妥当と思わない よくわからない	
2 地域を大切にしている態度の育成	(ア)地域の自然、産業、人材等を活用した教育課程の編成に努める(教務部)	概ね妥当 妥当と思わない よくわからない	
	(イ)地域の教育力を活用したふるさと学習や体験学習を推進する(担任・CS担当)	概ね妥当 妥当と思わない よくわからない	
	(ウ)地域教材の収集に努める(CS担当)	概ね妥当 妥当と思わない よくわからない	
	(エ)校内に「ふるさとコーナー」を設け、地域にかかわる資料を掲示する(CS担当)	概ね妥当 妥当と思わない よくわからない	

3 主体的に学ぶ態度の育成	(ア)重点教科、教材にかかわる授業時数を確実に確保する(教務部)	概ね妥当 妥当と思わない よくわからない	
	(イ)学習規律を徹底し、分かる授業づくりの実践交流を行う(担任、教務部)	概ね妥当 妥当と思わない よくわからない	
	(ウ)個に応じた指導(TT、少人数、補習等)を積極的に取り入れる(担任、教務部、研修部)	概ね妥当 妥当と思わない よくわからない	
	(エ)宿題、自学学習、家読などによる家庭学習の内容を充実する(担任、教務部)	概ね妥当 妥当と思わない よくわからない	
4 粘り強く行動する態度の育成	(ア)運動量を十分確保した体育科授業の展開に努める(担任、保体部)	概ね妥当 妥当と思わない よくわからない	
	(イ)体育館や校庭での遊びを奨励し体力づくりに結び付ける(担任、保体部)	概ね妥当 妥当と思わない よくわからない	
	(ウ)学級会、児童会活動での児童の活動の場を意図的に設定する(担任、指導部)	概ね妥当 妥当と思わない よくわからない	
	(エ)各行事をみんなで作り上げる計画、体制づくりを工夫する(担任、各分掌)	概ね妥当 妥当と思わない よくわからない	

以上の観点にかかわらず、学校の自己評価の結果等についてご意見があれば記入して下さい。

評価項目等	意見

